

TJM ROOF RACK Installation Instructions

Vehicle Application
TOYOTA LAND CRUISER 70 series
 (14.09-15.06)

このたびはTJM ルーフラックをお買い上げいただきありがとうございます。
 本書はルーフラックを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
 取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

取り付け・取り扱い上の注意事項

この取付要領書では安全な作業を行っていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が軽傷又は中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。



アドバイス

この表示は効率よく作業を行っていただく上で知っておいていただきたい作業手順や扱い方法を示します。

商品お受け取り時のお願い



注意

商品の状態、付属パーツの有無を必ずご確認ください。

- ・商品のお受け取り後に万が一破損または故障をしていたり、ご注文の商品と異なる場合は速やかに下記お問い合わせ先へご連絡ください。
- ・1週間以上経過してしまった場合、初期不良保証の対象外となります。

取り付け作業を行う前に



注意

この取付要領書を必ずお読みください。

- ・この取付要領書に記載されていない使用方法、取り付け方法または他社製品との併用、別パーツの流用や改造、適応車種以外への装着は絶対に行わないでください。
- ・記載を守らなかったために発生した破損、事故、損害などに関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本製品の交換作業については、取り付けした作業者が責任を負いかねますので、本書を読んでいただき、理解した上で作業を行ってください。



警告

取り付ける車両の安全を確認してください。

- ・エンジンが運転状態、平らではない場所、薬品や火気を扱う場所での作業は絶対に行わないでください。
- ・走行直後の車両への作業は避け、エンジン周辺、マフラー、ブレーキ周辺などの温度が冷めた事を確認し、作業を行ってください。
- ・車両下側部分の作業時に車両を持ち上げる場合は、必ず自動車専用のリフトを使用してください。
- ・車載ジャッキを使用しての作業は危険なので絶対に行わないでください。
- ・車両が不安定な状態での作業は危険ですのでリジットラックなどを使い安全を確保してください。

安全に作業を行うために



注意

純正部品の脱着はメーカーの修理書にしたがい行ってください。

- ・本文中での純正とは自動車メーカー標準装着品を示しています。
- ・自動車メーカーの修理書(サービスマニュアルなど)の作業手順にしたがい作業を行ってください。
- ・純正部品を再使用する場合がございますので、復元する際に間違えないよう配慮し、紛失しないように保管してください。
- ・本書で指示した部品以外は、取り外さないように注意してください。



注意

製品は丁寧に扱ってください。

- ・製品に、装着前または装着中の落下等の強い衝撃を与えないでください。変形して確実に取付できなくなる場合がございます。
- ・製品を持ったまま不用意に車両に近付くとボディ等に傷を付ける恐れがございますので十分注意してください。



注意

作業に適した服装で作業を行ってください。

- ・全ての作業は作業服、作業帽、作業用ゴーグル、作業用手袋を着用し行ってください。



注意

4人以上で作業を行ってください。

- ・製品重量が約60kgあります。車両へ載せる場合は各隅を1人ずつ持ち、丁寧に行ってください。無理な作業はボディ等に傷を付ける恐れがございますので絶対に行わないでください。

使用上の注意事項



注意

点検整備を行ってください。

- ・長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。



注意

薬品などの付着に注意してください。

- ・油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー、バッテリー液など）を付着させると、変色、シミの原因となりますので絶対に避けてください。
- ・万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取り、よく洗い流してください。



警告

使用耐荷重を超えた使用は絶対にしないでください。

- ・このルーフラックの使用耐荷重は均一に重量配分した状態で160kgです。重量が偏った積載や、一点に集中した積載などは網掛けや棧（横柱）の変形、それによる積載物の落下または車両ルーフの破損の恐れがあり大変に危険です。絶対にしないでください。



注意

最大積載量に注意してください。

- ・ルーフラックの製品重量は約60kgです。ルーフラックに使用耐荷重いっぱい積載した場合、約220kgの積載量になるため車内の積載量は定員2名・最大積載量500kgの場合は280kg、定員5名・最大積載量350kgの場合は130kgになります。過積載は危険ですし、法律違反行為になります。過積載にならないよう気をつけてください。



警告

積載物は必ず適正な固定方法で固定してください。

- ・積載物は大きさ、重さに関わらず、ラッシングベルトやロープ、ネット、シートなどを使い確実に固定してください。
- ・走行時は車両の挙動や突き上げによる積載物の落下・液体容器などの破損・漏えい、風圧や雨による積載物の変形破損・落下、またそれにより後続車や人を巻き込んだり自車の破損など思わぬ事故が起きる可能性があります。



警告

運転に注意してください。

- ・空荷の状態でも重心高になるため、車両の挙動が大きく変わります。道路では法定速度を必ず守り、横風や悪路走行によるハンドル取られに注意し、カーブでの急なハンドル操作やキャンバー走行など十分に注意してください。



注意

車高変化に注意してください。

- ・ルーフラックを装着すると全高がおおよそ15cm高くなります（ルーフラックの荷台底面から約10cm）。ランドクルーザー76に装着した場合はノーマル車換装で210cm弱となりますので高さ制限のある場所の通行や上方向にある障害物下の通行、立体駐車場の高さ制限には注意してください。
- ・積載時の全高の目安は積載物（10cmより高い場合）+5cm+全高になります。



注意

荷物の積み下ろしに注意してください。

- ・ルーフラックの荷台に上がる場合は網の部分には乗らず、棧周辺に乗るようにしてください。
- ・荷台は人が乗るようにはできていません。不安定なので立つての作業は大変危険です。絶対にしないでください。

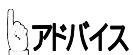
中古品売買、譲渡や廃棄について



注意

中古品売買、譲渡は以下の点を理解した上で行ってください。

- ・弊社の商品は一見同じような外見に見えても、車種、年式やグレード別に非常に細かく設定されています。また品質向上や自動車メーカーの小変更に対して商品自体の仕様変更を行っています。
- ・中古品売買や譲渡の場合、取り付けブラケットや付属品、書類（取付要領書、外部突起規制対応製品証明書、JASMAマフラー登録認定書など）などが揃っていないケースが多々あり、商品の画像を添付したメールやファックス、電話でお問い合わせされる方もおられますが、弊社では推測でお答えするしかなく、その返答に対しても一切保証し兼ねます。
- ・現在、取付要領書のご請求については当サイトからのダウンロードで対応させていただいておりますが、販売時期や仕様変更等で同じ商品でも内容が異なる場合がございますのでご了承ください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用を止め、お買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。
- ・中古品販売または譲渡される場合は必ず付属品、書類の有無をお伝えください。



アドバイス

製品の廃棄は専門家に相談してください。

- ・不要になった製品や自動車部品を破棄する場合は、自動車整備工場や自動車部品解体業者などの専門家に相談してください。

製品について

— 当製品は改良のため、仕様及び形状等を予告なく変更することがございます。 —

お問い合わせ先

株式会社ジャオス

〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1 TEL 0279-20-5511 FAX 0279-20-5549
ADDRESS.3586-1,HIROBABA,SHINTO,GUNMA 370-3504 JAPAN TEL.+81-279-20-5511 FAX.+81-279-20-5549
URL : <http://www.jaos.co.jp> E-mail : info@jaos.co.jp

B478241-2

部品構成

構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ルーフラック本体 ROOF RACK	1	⑤ ワッシャーM8 PLAIN WASHER	8
② 固定フックボルト HOOK BOLT	8	⑥ スプリングワッシャーM8 SPRING LOCK WASHER	8
③ 当てゴム RUBBER PAD	8	⑦ 六角ナットM8 HEX.NUT	8
④ 六角ボルト M6 HEX.BOLT	8		

取付要領

※図中や文中の①数字は構成部品のナンバー、❶数字は作業の順番を示しています。



- ・4人以上での作業をお願いします(製品重量 約60kg)。4隅を持ち、車両後部から前方に移動し、雨どいに載せます。

- ・ルーフラックの2番目、3番目の支柱がBピラー、Cピラーのところに来るよう、合わせます。

- ・固定フックボルト②に当てゴム③を当て、ルーフラックの支柱のループに通し、雨どいに引掛けます。

- ・ボルト類⑤⑥⑦で②を支柱側に寄せるようにし、手でナット⑦を締めていきます。(全8ヶ所)

- ・手で締めたナット⑦を工具にて増し締めしていきます。

⚠注意 ボルト類を締付ける場合は8点を対角線上に少しづつ、締付けるようにしてください。

👉アドバイス ステンレスボルトは摩擦熱により「噛み込み」が起こりやすいので潤滑油などを使用し、締めましょう。

- ・ボルト④を手で締めていき、フックボルトにボルト④が当たったらトルクレンチで 6 N・mまたは3/4周ほど締めこみます。

👉アドバイス 雌ねじ部分が防錆処理をしていないので使用していると錆びが出ます。気になる場合はタッチペンなどで防錆処理をしてください。



装着状態の確認

⚠注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらルーフラックを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。